



風の子

尾久幼稚園 マスコットキャラクター
おぐっぼー

ホームページ <http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/ogu/>



新しい生活様式の中で

副園長 野口 真由美

冷たい北風に落ち葉が舞う季節となり、早いもので今年も残すところ、あと1か月となりました。思い返すと、やはり今年には新型コロナウイルス感染症が猛威を振るった1年でした。幼稚園も臨時休業となり、6月に始業式、入園式となりました。その後は、感染症拡大防止のために、『新しい生活様式』が取り入れられ、日常的な手指消毒やマスクの着用、幼稚園行事なども中止となったり、内容が変更になることが続いています。

先日、尾久幼稚園では、『おぐようまーけっと』が開催されました。「子供たちに様々な経験をさせてあげたい」という保護者の方々や教師の思いもあり、PTA役員の方が中心となって進めてくださいました。初めての試みということもあり、1からの話し合いや準備でご苦労も多かったことと思いますが、話し合いの場からは、いつも楽しそうな笑い声が聞こえていました。もちろん、『おぐようまーけっと』は大成功。いろいろな店で、買い物をたくさんした子供たちは、手作りのバッグを抱えて、「楽しかった!」「こんなに買っちゃった。」「つぎは、



いつやるの?」と満面の笑顔で話していました。子供たちにとっても、保護者の方にとっても、思い出深い素敵な経験になりました。

このような中でも子供たちと共に日々、幼稚園で過ごすことができるのは、保護者の皆様のご理解、ご協力があったることだと感謝しています。皆様が健やかに新年を迎えられますよう、心より願っています。



12月のねらい

《3歳 たんぽぽ組》

- ・ 教師や友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・ 自分の思ったことや感じたことを言葉で表し、友達との関わりを楽しむ。
- ・ 冬の生活の仕方を知り、身の回りのことを自分でしようとする。

《4歳 うさぎ組》

- ・ 自分たちで遊びの場をつくったり、自分の思いやイメージを様々な方法で表現したりして遊ぶことを楽しむ。
- ・ 遊びや生活の中で、学級の友達とみんなですべて活動する楽しさを感じる。

《5歳 そら組》

- ・ 共通の目的に向かい、友達と思いや考えを伝え合いながら、遊びや生活を進めていく楽しさを味わう。
- ・ 冬の伝統行事や初冬の自然に興味や関心をもち、遊びや生活に取り入れて楽しむ。



やわらかな陽ざしの中で遊ぶ 風の子たち！

<年少・たんぽぽ組>

初めての遠足を楽しみにしていた子ども達。遠足の日には天気にも恵まれ、気持ちの良い秋の空気を感じながら出発しました。バスの中では歌を歌ったり、クイズをしたりしながらみんなで楽しく過ごしました。生物園では、大きな水槽で優雅に泳ぐ金魚や、たくさんのチョウを間近に見ることができました。公園では、クラスで製作の時間に作ったドングリバッグにドングリや葉っぱ、枝などを入れて、秋の自然物を思い出として持ち帰りました。

クラスの中では、友達との関わりが増えてきて、「〇〇君、一緒に遊ぼう！」と遊びに誘う姿や、「一緒に遊びたい。」「僕も入れて。」と遊びに自分から参加する姿も見られるようになりました。体を動かすことが大好きな子ども達は、園庭では鬼ごっこを気に入り、繰り返し楽しんでいきます。教師も遊びに入って、友達と一緒に過ごすことを楽しめるように援助していきます。

12月は寒さが厳しくなり、冬の生活に必要なことも新しく増えてくるので、ひとつひとつ丁寧に関わり、身に付けていけるようにします。

<年中・うさぎ組>

学級活動で取り組んだ氷鬼やバナナ鬼、増やし鬼などを楽しんでいる子ども達。好きな遊びの時間には「氷鬼やろう！」と友達を誘ったり、自分たちで鬼決めをしたりと、友達と一緒に遊びを始めようとする姿が見られます。鬼ごっこをする中で、追いかける子も追いかけられる子も笑顔で走っていたり、捕まった子が「助けて～！」と友達に呼び掛けたりと、学級の友達と一緒に体を動かすことを喜んでいきます。

保育室では、年長児がいろいろな楽器を使っている様子を見て興味をもち、空き箱などで同じように作っていました。木琴、シンバル、鍵盤ハーモニカなどが出来上がると、好きな曲に合わせて友達と一緒に演奏するまねをしてコンサートごっこをしていました。また、スズ、カスタネット、タンバリンでの楽器遊びにも取り組んでいます。体を動かしながら、楽器ごとの音の違いや、音の強弱を楽しんでいます。

12月は、自分の思いやイメージを自分なりに表現しながら、学級の友達と一緒に活動することを楽しめるよう援助していきます。

<年長・そら組>

「そら組で色々な国が出てくる劇をするのはどうかな？」という教師の提案に、「いいね！」「アメリカはどう？」「カナダ！」「ブラジルもいいよ」と運動会の際に作った万国旗を思い出しながら、次々と国の名前が出てきました。そこから絵本や図鑑を眺めて、世界には色々な食べ物や言葉があるということを知ったそら組の子ども達。『世界のひとびと』という絵本の最後は、「みんながみんな それぞれ こんなにちがっているって すてきでしょ？」と締めくくられます。ここからヒントを得て「みんなちがって みんないい」をテーマに劇を作り上げてきました。少し難しいテーマではありますが、それぞれが担当する国の良いところをクイズにしたり、衣装を考えたりするを通して、世界の国々に愛着が湧いてきました。みんなで力を合わせるとこんなことができるんだということ子ども会を経験して、感じてほしいと思っています。また、そら組のみんなも「みんなちがって みんないい」と友達の良いところを認め合える関係に深まっていけたらと考えています。子ども会では、緊張する場面も多いと思いますが、温かく見守ってください。

◎感染性胃腸炎やインフルエンザなどの感染症が広まる時期です。

- ・ うがい、手洗いの励行
- ・ バランスのとれた食事
- ・ 人混みを避ける
- ・ 十分な休養をとる

※規則正しい生活を心がけ、疲労や睡眠不足に注意しましょう。

★今年度のお弁当の温めについて

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お弁当の温めを行なわないことになりました。

保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

